

論点例

【論点①】

データの収集や、生成 AI に係る開示・表示、保護データに係る対価還元、保護データに係る侵害防止技術、海賊版・偽情報・誤情報のスクリーニングに係る技術など、データの信頼性・安全性を含め生成 AI に係る開示に向けた各種の対応が必要と考えられるところ、どのような方向で検討を進めるべきか。

【論点②】

法・技術・契約の各手段を適切に組み合わせながら、連携した取組が重要であるところ、データ利活用に伴う対価還元を進めていくため、どのような課題を特定しつつ、取組を進めていくべきか。

【論点③】

直近の生成 AI と知的財産をめぐる技術動向や、国内外の裁判例等も踏まえつつ、AI とデータの取扱いについて、どのような将来像を想定しておくべきか。

以上